



稲葉たけし通信



発行：『稲葉たけし』後援会事務所

〒270-1327 印西市大森3528-3

メール：inaba@simin-inzai.com

フェイスブック：<https://www.facebook.com/inabatakeshi.inazai/> (討議資料)

稲葉たけし

Q 検索

電話：0476-42-2747

ブログ：<http://ameblo.jp/inabainzai/>

9月8日に一般質問(2回目)をさせていただきます。

季節の変わり目です、皆様体調管理には十分お気をつけください。6月の定例会後は、大阪への視察、各地区の祭礼等おかげ様で忙しい日々を過ごさせていただいております。また、8月31日より第3回定例会が開催されています。私『稲葉たけし』も個人質問を9月8日予定しています。質問内容は次回に掲載予定です。お時間取れる方は是非傍聴にお越しくください。傍聴はどなたでもする事が出来ます。

<『稲葉たけし通信』のバックナンバーについて>

ご要望がありました過去の『稲葉たけし通信』のバックナンバーをホームページよりダウンロードできるようになりました。パソコンの方は下記のアドレスから参照、ダウンロードしてください。

<http://inabatakeshi.jimdo.com/>

またスマートホンの方は右記のQRコードを読み取ってサイトより参照してください。



<請願・陳情書について>

請願・陳情は、市の事業などについて、議会に要望をする方法です。

市民だけでなく、どなたでも、いつでも提出できます。

議員の紹介があるものを請願といい、ないものを陳情といいます。

請願書のご依頼は、お早目にご連絡ください。

プロフィール

昭和38年11月5日(1963年)生まれ(現在51歳)

学歴：大森小学校・印西中学校・印旛高等学校卒業・日本大学生産工学部数理工学科卒業

職歴：ジャパンシステム株式会社勤務、富士ソフト株式会社勤務、TAKEコーポレーション株式会社設立

趣味：スキー、合唱、観劇、映画鑑賞など

大森小学校PTA会長、印西中学校PTA会長(創立50周年時)、沼南高柳高等学校保護者会会長

現市議会での委員

議員改革特別委員会副委員長、文教福祉常任委員、予算審査常任委員

<大阪視察に行ってきた。>

議員になって初の視察は大阪方面に行かせていただきました。

<初日> (7/6) 柏原市

・ゴミチェッカーについて

印西市も8/1よりスマートフォン向けごみ分別アプリ「さんあーる」を導入しましたが、柏原市はその先進地区として視察に行ってきた。アプリの使用状況や運用での問題点等意見交換を行ってきました。



<2日目> (7/7) 松原市

・セーフコミュニティについて

松原市では、『セーフコミュニティ活動』について視察を実施。松原市は市民、行政、関係機関等が協働で進めて『セーフコミュニティ活動』が世界的な指標に基づいて認められ、大阪初のセーフコミュニティ国際認証都市となっています。今回の視察では、『セーフコミュニティ活動』についての概要、取組方法等について説明を頂きました。

<3日目> (7/8) 富田林市

・携帯電話情報サービスについて

「とんだばやしメール」として所謂メーリングリストを運営しています。現在印西市では災害情報等のメール発信はありますが、行政サービスのメーリングリストはありません。もちろん登録は市民の意思ですがこのような行政サービスの情報発信も今後印西市へも導入していければと思いました。



<市民参加型の審議会が行われています>

下記の審議会が市民参加型の審議会として行われています。

印西市市政施行20周年記念事業第2回推進会議

現在、市政施行20周年記念事業についての取りまとめを行っています。また、20周年記念市民特別事業の募集や補助金について検討されています。今後、印西市のホームページで掲載される予定ですので掲示され次第詳細を報告させていただきます。

印西市行政改革推進委員会

所謂、今後の印西行政の改革を検討する会議の位置付けで、市民の代表として参加されている方はとても熱心で今後の印西市を真剣に考えられています。今後5年間として「第5次印西市行政改革大綱」を来年3月に向けて検討予定です。

※審議会の開催予定は市役所のホームページで通知されています。
誰でも傍聴できますので興味がある方は是非傍聴してみたいかでしょうか？

編集後記

4号目の発行となりました。本日より9月の定例会が開催されました。お盆が過ぎるとあっという間に議会が始まりました。ようやく朝、晩は過ごしやすくなってきましたが、季節の変わり目は体調を崩しやすい時でもあります。皆様ご自愛ください。今後も市民の皆様のお役に立てるようにまた、市民の皆様の為に何をすべきかを絶えず考えながら行動していきます。今後とも『稲葉たけし』と『稲葉たけし通信』をよろしくお願い致します。

稲葉 たけし